

都立高校生海外ボランティア体験（Tokyo Global Citizenship）の実施について

これまでのボランティア活動推進の取組

【教科等】

・都独自の教科「人間と社会」

地域清掃（203 課程）
 高齢者施設訪問（55 課程）
 地域行事手伝い（133 課程）

【防災教育】

・防災活動支援隊の活動
 ・宿泊防災訓練等

地域防災訓練への協力や
 避難所等の設営・運営
 （5 課程）

【オリンピック・パラリンピック教育】

・東京ユースボランティア

パラスポーツ大会の
 運営補助（7 課程）

【推進に向けた方策】平成 29 年度～

- ・ボランティア活動推進校（6 校）の指定
- ・ボランティアガイドブック（教員向け）の作成・配布
- ・全校の代表生徒によるボランティア・サミットの開催
- ・生徒によるボランティアサポートチームを全校に設置

「都立高校生海外ボランティア体験（Tokyo Global Citizenship）」実施概要

目的

- 国際協力や国際貢献の在り方を学ぶ
- 多文化共生社会の実現に向け、社会貢献に必要な資質・能力を育成する

訪問国・期間等

- ・ベトナム社会主義共和国
- ・令和元年 8 月 26 日から 8 月 30 日まで
- ・ボランティア活動推進校の代表生徒 18 名、教員 3 名
- ・JICA 二本松訓練所における 1 泊 2 日の宿泊研修を含む事前研修全 5 回・事後研修 2 回



事前研修の様子

活動内容

①JICA 隊員のジョブシャドウ （リハビリテーション施設）

- ・JICA 隊員の活動視察、体験活動
- ・JICA 隊員とのディスカッション

②日本の伝統・文化等での交流 （児童養護施設・大学）

- ・児童養護施設の子供たちとの交流
（日本の伝統・文化の紹介）
- ・大学生との交流
（ボランティア・文化等の紹介）

③パラリンピックスポーツ交流 （障害者施設）

- ・障害者施設の子供たちとの交流
（「ボッチャ」の紹介）
- ・「ボッチャ」競技用具を製作・寄贈
（ランプ・ボール）

成果報告

第2回都立高校生等ボランティア・サミットや各校のボランティアサポートチームの活用をとおして全都立高等学校等に効果を広く波及